

一緒に始めませんか、あなたの挑戦も応援します！ ～共に創る これからのふくろい～

発行日：令和5年2月17日
発行所：袋井市企画政策課

サードブック事業 スタート ～市内小学校の新1年生に本をプレゼント～

読書習慣
の定着



2023.1.31 @浅羽南小学校

乳幼児期から、子どもの発達段階に沿って3回に渡り、
オススメの本を贈る取組は、**県内初**

2023.2.2 静岡新聞(朝刊)

親子で本を読む楽しさを感じて貰えたら、
とても嬉しいです。

図書館には、他にも楽しい本がたくさん
あるので、ぜひ遊びに来てね！



図書館司書のコメント

新小1 読書を習慣に

袋井市が本贈呈事業

読書習慣の定着を目指す中からお気に入り
指して袋井市はこのほ
ど、市内小学校の新1
年生約750人に本を
贈る「サードブック事
業」を開始した。子
どもと保護者に本を読む
ことを働きかけ、図書
館の利用促進を図る。
司書おすすめの児童

書の中からお気に入り
の1冊を選ぶ。浅羽南
小で開かれた入学説明
会に袋井図書館の職員
が出席し、入学予定の
41人に本と図書リス
ト、保護者には読書や
読み聞かせの重要性を
伝える冊子を手渡し
た。
同市は子ども読書活
動推進計画に基づき、
7カ月児と2歳児に本
を贈っている。3回に
わたり同様の取り組み
を行うのは県内で初め
て。同図書館によると、
市立図書館での0～6
歳の貸出冊数は10年で
1・8倍に伸びている
一方、小中学生年代は
減少傾向。読書習慣の
継続が課題という。
小久江暁子主幹兼施
設次長は「事業を通じ
て親子で本を読む楽し
さを感じてもらいた
い」と話す。



本を選ぶ子ども＝袋井市の浅羽南小